

笹尾根（丸山～軍荼利山）縦走

山行日：2023. 3. 8 メンバー：単独

天候：晴れ 記：t h

コース：武蔵五日市駅/9:00 - 笹吹入口/10:00 - 丸山/11:45 - 土俵岳/12:50 - 日原峠/13:10 - 浅間峠/13:55 - 熊倉山/15:00 - 軍荼利神社奥の院/15:30 - 井戸BS/16:55 - 上野原駅/18:10

笹尾根縦走は3回目、今回は東京側武蔵五日市の一番バス7:20に乗るつもりだったが、南武線の人身事故の影響で9:00のバスに乗る羽目になってしまった。これで上野原駅まで徒歩となる覚悟が必要となった。

電車内で30分間停止状態



2時間遅いバス待ち



乗車後1時間を要して登山口バス停に

またとない天候のもとしばらく舗装路を登って行く



これより山道へ



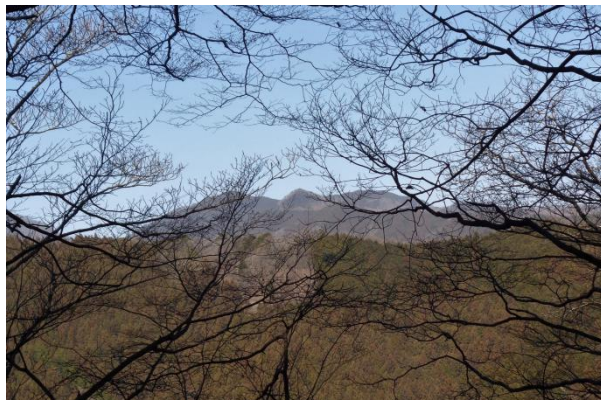
高度を上げて行く



檜原村と上野原間で行き来していた生活路が見て取れる



特徴ある三つのピーク三頭山のお出迎え



奥多摩三山と東京都最高峰雲取山が良く見えていた



丸山北尾根を登ってきた



明るい尾根をさらに上へ



三頭山から続く笹尾根



丸山巻き道、丸山ピーク、笛吹峠の三差路



笹尾根丸山ピークに登り着いた



右隣の尾根は雨降山のアンテナ群と権現山～扇山へ



歩きやすい尾根の縦走の始まり



数知れない程の峠を通過して行くことに



峠があることはピークもあること



無人の土俵岳



日本山岳耐久レース 25 km地点の道標



檜原村と上野原間の十字路 日原峠



登って降っての繰り返し



上野原市街地が見えてきた終点も近い



尾根縦走路中、唯一峠に東屋がある 13:55



強者が安全にテン泊ビークするスペースがある



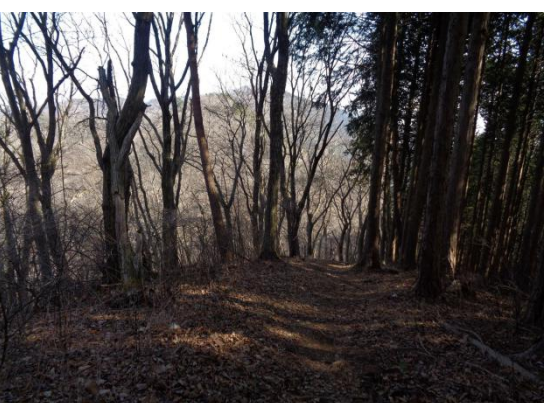
気持ちの良い登山道がつづく



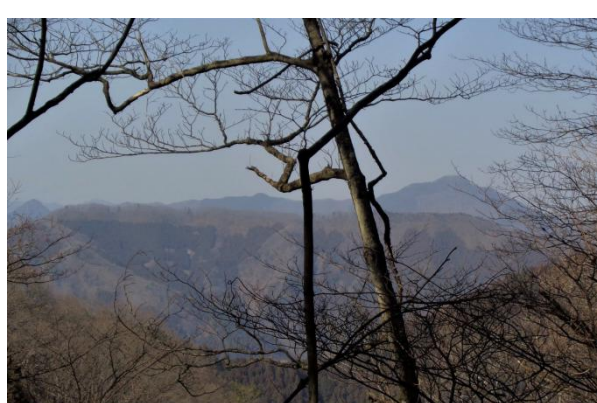
さすが関東ふれ合いの道



終点近くなり生藤山が見えてきた



そろそろ見納めの大岳山



ラストパートのアップダウン



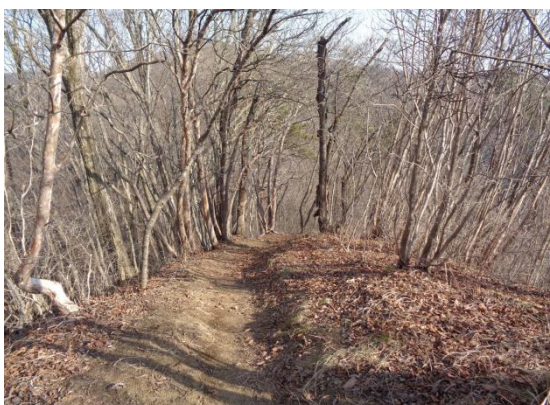
大分陽が傾き影が長くなってきた



最後のピーク熊倉山



さらに降って登り返して



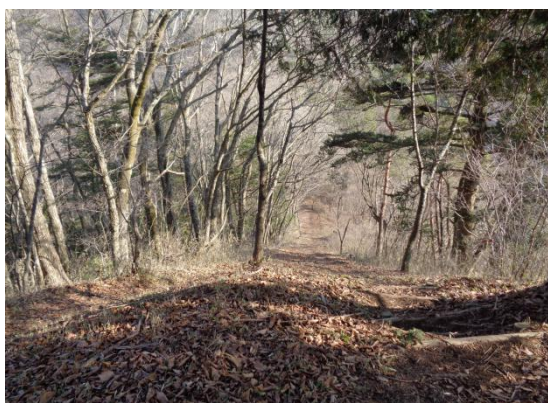
軍荼利山を通過して



降り立ったところが軍刀利神社本社



さらに降り切って、夜道の歩行を避けるため生藤山は巻き道ショートカットルートで降りて行く



落葉で滑らないように慎重に降る



ルートファインディングを要するところも



生藤山からの正規のコースに合流してほっと一息



奥の院に降り立つ



立派な鳥居を潜り抜け



軍刀利神社本殿



甲州武田信玄と岩殿城主小山田家が保護をしていた由緒ある神社
ここまで出逢ったのはシニア男性 1 名のみだった



生藤山を振り返り見る 要害山が見えていた



要害山

聖武連山

雨降山



井戸バス停 最終便の 16:20 に乗るつもりであったが 75 分遅れで間に合わず上野原迄歩こう



陣馬高原登山口分岐三差路を右へ



上野原工業団地脇を通過して



何とか明るい内に市街地に上野原駅 18:10 着

行動時間 9 時間 総距離 20 km を歩き通せた事に感謝

